

辺野古新基地建設反対に対する 沖縄の思いと歩み

～勝つまでたたかい続ける～

6月2日(日)13:00～15:00

熊本県立大学 中ホール

(熊本市東区月出3丁目1番100号 TEL 096-383-2929)

講師 **赤嶺 朝子** 弁護士(沖縄弁護士会所属)

資料代 800円(会員500円)

お問い合わせ

NPO法人 くまもと地域自治体研究所

熊本市中央区神水1丁目30-7 コモン神水

TEL&FAX 096-383-3531 mail: km-tjk@topaz.ocn.ne.jp

※準備の都合上、5月27日(月)までにお申し込みをお願いいたします。

2019年度総会記念講演会・参加申し込み票

氏名		電話	
住所			



2019年2月に県民投票が実施され、投票者数の約7割が辺野古新基地建設反対の意思表示を示しました。

この結果には、辺野古のゲート前での座り込みをしている者、県民大会への参加者のみならず、普段は運動に参加しない県民の意思が多く含まれています。

なぜ、沖縄が新基地建設に反対するのか、これまでの沖縄の思いと歩みを歴史や裁判等に触れながらご紹介致します。

赤嶺 朝子 弁護士

沖縄生まれ、沖縄育ち。2009年弁護士登録、2010年沖縄合同法律事務所に入所、現在に至る。

(主に取り組んでいる弁護団事件)
辺野古弁護団、普天間爆音訴訟弁護団、高江弁護団などで基地問題に取り組む。
やんばる命の森弁護団、環境問題に関する訴訟などで環境問題に取り組む。